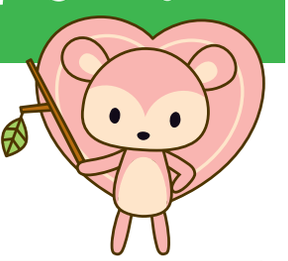
2015 年 4 月版

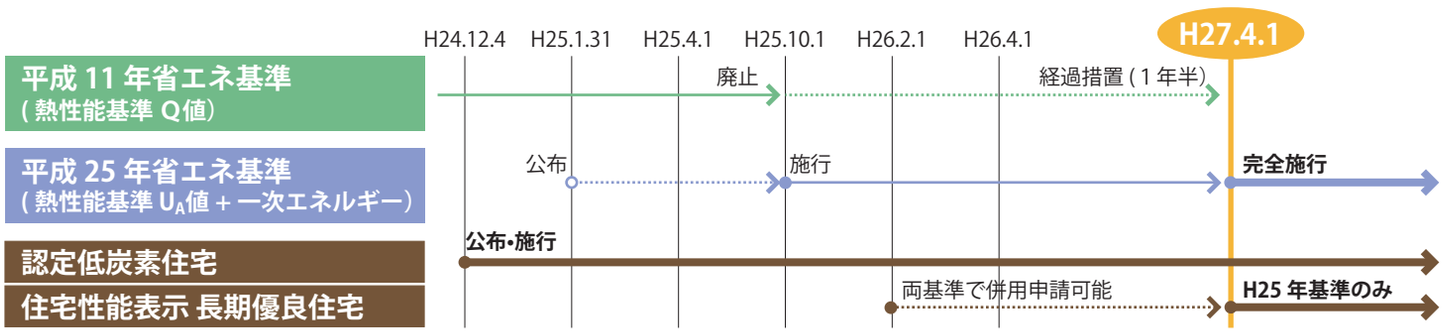
省エネルギー計算書作成サービスのご案内

省エネルギー計算書 の作成は 住宅保証機構にお任せください！



平成 25 年 10 月の住宅の省エネルギー基準の改正・施行に伴い、従来の基準（平成 11 年基準）は、平成 27 年 3 月末で経過措置期間が終了し、平成 27 年 4 月より平成 25 年基準が完全施行となります。さらに、平成 32 年には全ての建築物について義務化される予定です。

省エネルギー基準の施行スケジュール

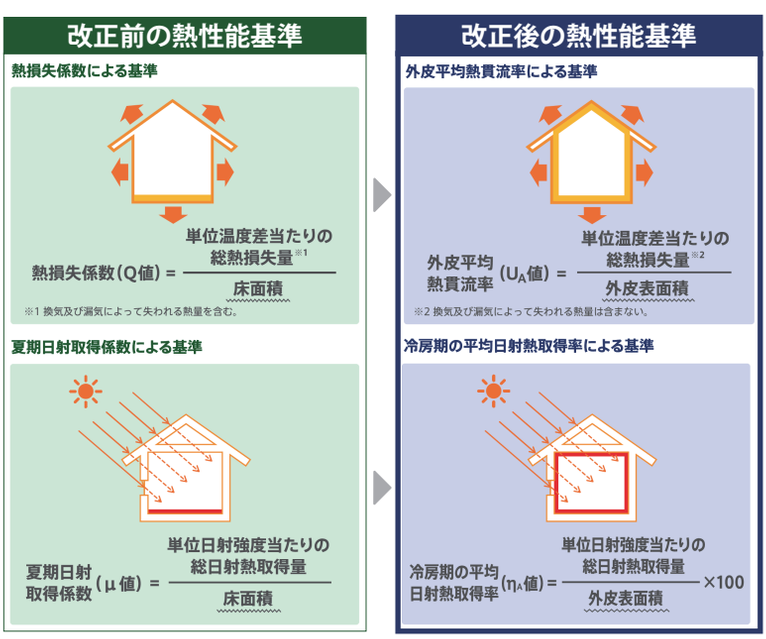


次世代省エネ基準（平成 11 年基準）と改正省エネ基準の違い

出典：国土交通省住宅局「住宅・建築物の省エネルギー基準 平成 25 年改正のポイント」
一般社団法人日本サステナブル建築協会 Web サイト

① 外皮の熱性能

外皮の熱性能については、年間暖冷房負荷 / 熱損失係数・夏期日射取得係数から、**外皮平均熱貫流率・冷房期の平均日射熱取得率**の基準へ変更されます。

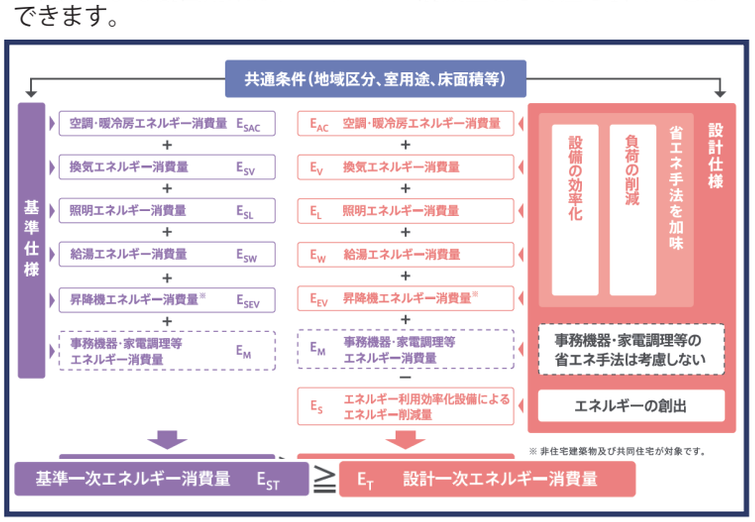


② 一次エネルギー消費量基準の導入

外皮（外壁や窓等）の熱性能のみの基準に、建物全体の省エネルギー性能を評価する**「一次エネルギー消費量」**の基準が加わります。

一次エネルギー消費量は、**「空調・暖冷房設備」、「排気設備」、「照明設備」、「給湯設備」、「昇降機」、「事務機器・家電調理等」のエネルギー消費量を合計して算出します。**

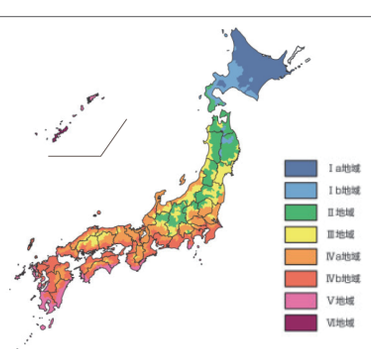
エネルギー利用効率化設備（太陽光発電設備やコージェネレーション設備）による創出効果は、エネルギー削減量として差し引くことができます。



③ 地域区分の変更

地域区分がⅠ～Ⅵ地域の８区分に変更となりました。

地域区分（平成 25 年基準）	1	2	3	4	5	6	7	8
地域区分（平成 11 年基準）	Ⅰ		Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ		Ⅴ	Ⅵ
U_A値の基準値 [W/(㎡/K)]	0.46	0.46	0.56	0.75	0.87	0.87	0.87	-
η_A値の基準値	-	-	-	-	3.0	2.8	2.7	3.2



住宅保証機構

平成 27 年 4 月 1 日
受付けスタート！

住宅保証機構では、省エネ計算の作成に加え、外皮面積算定根拠図、省エネルギー性能報告書を作成いたします！

サービス 1 省エネ計算

外皮平均熱貫流率、日射熱取得率などの外皮の熱性能および一次エネルギー消費量を算出いたします。

外皮計算 ＋ **一次エネルギー消費量計算**

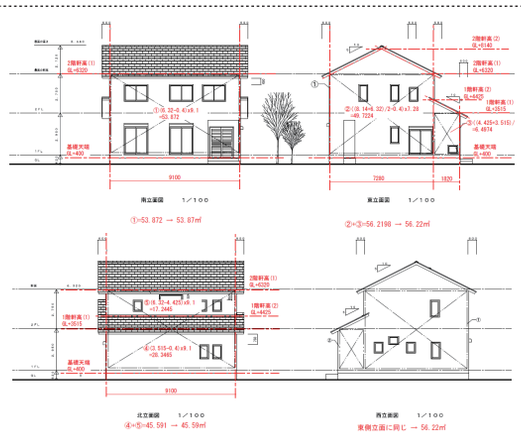
① 建設地の情報を入力
② 図面を元に屋根 (天井)•外壁•床毎の面積（外皮表面積）を算出
➡**3D CAD により自動計算いたします。**
③ 屋根 (天井)•外壁•床毎の熱貫流率を算出
④ 外皮計算書（U_A値、η_A値 ）作成

① 建設地の情報を入力
② 延床面積•各居室の床面積を算出
③ 各設備の省エネルギー性能を確認
➡**設備機器性能証明書を添付いたします。**
④ 一次エネルギー消費量計算書作成

サービス 2 外皮面積算出根拠図

住宅性能評価機関が証明書等を発行する際に必要な、算出根拠となる図を作成いたします。

平面図、建具表等をもとに、
○屋根（天井）・壁・床などの家の熱的境界ライン
○各方位ごとの外表面積
を立面図に記入いたします。

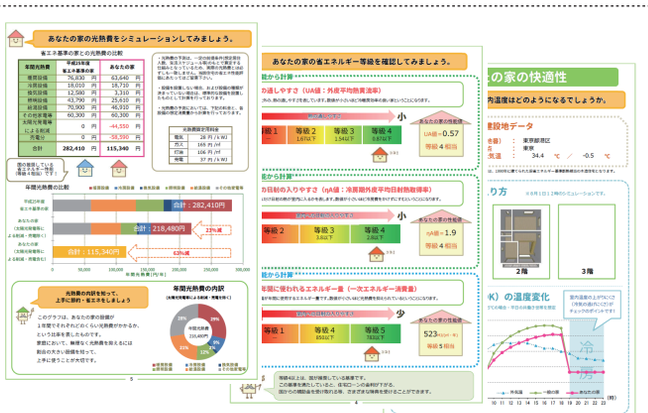


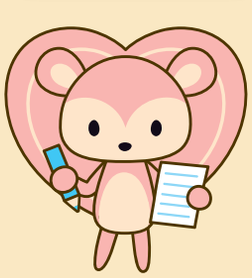
サービス 3 省エネルギー性能報告書

省エネ計算結果に基づき、住宅取得者様向けに『省エネルギー性能報告書』を作成いたします。

住宅取得者様の目線に立ち、絵や図を使って、住宅の省エネ性能を詳しく解説いたします。

〈掲載内容〉
○一般的な平成 25 年の省エネ基準の家と比較し、年間光熱費がどの程度お得になるか
○日当たりや室内温度から、家の快適性をシミュレーション
など





最終成果物

(1) 外皮平均熱貫流率 (U_A) 計算書
(2) 冷房期の平均日射熱取得率 (η_A) 計算書
(3) 外皮面積算出根拠図
(4) 一次エネルギー計算書
(5) 建築研究所の一次エネルギー消費量計算プログラムを利用した入力結果
(6) 使用する設備機器の性能証明書類
(7) 省エネルギー性能報告書

料金（1 物件あたり / 税抜）

通常料金	50,000 円
まもりすまい保険同時引受	上記料金より
オンライン申込の場合	2,000 円割引
書類申込の場合	1,000 円割引

その他条件に応じて割引が適用されます。

≪お問合せ先≫
安心を、ささえる。未来へ、つなぐ。
住宅保証機構
〒105-0011 東京都港区芝公園3-1-38 芝公園三丁目ビル
TEL. 03-6435-8863　FAX. 03-3432-0571
まもりす　検索　http://www.mamoris.jp

6012021504